

令和元年度

安城市地域包括ケアシステムにおける各部会検討報告書

報告書ができ次第高齢福祉課にご提出ください。（最終）令和元年2月20日（木）

提出先(担当田中)：E-mail: tanaka-yuka@city.anjo.lg.jp または FAX 0566-74-6789

部会名（ 医師会 部会）

検討テーマ	在宅医療の充実に向けて
検討内容	<p>在宅医療の充実に向けて、3/28 に第1回の会議を開催し、計4回の会議を開催。多死時代を迎える中、在宅医療に携わる医師の負担軽減のため、在宅看取り時の協力体制を構築するとともに、より多くの医師が在宅医療に参加できる環境を整えることを目的にシステムを構築することとなった。</p> <p>死期の迫った在宅療養患者がいて、かつ主治医が不在となる時、予め代理医を定め診療情報を提供し、死亡時の診断を依頼することとした。死亡診断をスムーズに行うため訪問看護の介入を必須条件とし、依頼やマッチングの円滑化を目的にサルビー見守りネットへの加入も利用条件とした。事務局機能を在宅医療サポートセンターが担うこととなった。</p> <p>システム開始前に訪問看護ネットワークに対し、事前の説明と協力依頼を行った。</p>
結果・方向性 など	<p>8月よりシステムが開始となり、11月末までに3回の依頼実績あり。いずれも待機のみで終わった。</p> <p>年度末を目途に再度会議を招集し、実績の検証とシステムの改善や見直しに向けた検討を行っていく予定。</p>
検討回数・方法	<p>会議 4 回 参加人数 延べ 61 人</p> <p>電話 FAX メール その他（ ）</p>
備考	

令和元年度

安城市地域包括ケアシステムにおける各部会検討報告書

報告書ができ次第高齢福祉課にご提出ください。（最終）令和元年2月20日（木）

提出先(担当田中)：E-mail: tanaka-yuka@city.anjo.lg.jp または FAX 0566-74-6789

部会名（ヘルパーネット部会）

検討テーマ	終末期の身体状況や医療処置の知識を深め、患者様やそのご家族へのメンタル支援法を学ぶ。
検討内容	<p>研修会の開催にて終末期を迎えた患者様の身体状況と観察すべき部分や、医療処置について学び、不安を持つ介護員の多くが連携する訪問看護師により安心を得ていることが確認できた。</p> <p>病院部会からは学術集会にお誘い頂き、医療機関や行政から見える様々な問題点などを知る機会や他事業所間で問題解決について共有し合えた。定例会では生前整理普及協会より講師を迎え、各々の終末期を迎えたときや身近な人達も含め、余命宣告されることの深さを確認した。</p> <p>またそれ以外にも総合事業を振り返る機会や障害支援の作業部会との交流も深めている。</p>
結果・方向性 など	学習会を頻回に設けたことでサービス提供責任者だけに留まらず、登録ヘルパーへもアプローチし、事業所を超えてサービス提供責任者と訪問介護員が意見を出し合い、学べたことが大きな成果となった。今後も定例会に留まらず、学習の機会を設けていくことで、他職種への連携に繋げていく機会が必要。
検討回数・方法	会議 6回 参加人数 延べ 72人 研修 2回 参加人数 延べ 138人
備考	